

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内>(Sr)
 2022年度 第2四半期

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		分析機関
			Sr-90 (Bq/kg(生))	参考 Cs合計 (Bq/kg(生))	
1 F敷地沖合3 km付近(T-S4)	イシガレイ(全体)No.1	2022/7/12	< 8.6E-03	3.1E+00	九州環境管理協会
1 F敷地沖合3 km付近(T-S4)	コモンカスベ(全体)No.1	2022/7/12	2.7E-02	5.8E+00	KANSOテクノス
2 F敷地沖合2 km付近(T-S7)	カスザメ(全体)No.1	2022/8/30	< 1.1E-02	3.2E+00	KANSOテクノス
2 F敷地沖合2 km付近(T-S7)	ハバガレイ(全体)No.1	2022/7/21	5.1E-02	3.4E+00	KANSOテクノス

- ・核種毎の半減期：Sr-90(約29年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・Csは可食部(筋肉)で測定、Srは骨を含む魚全体(内臓以外)で測定。
 - ・ $○.○E±○$ とは、 $○.○×10^{±○}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は $3.1×10^1$ で31、3.1E+00は $3.1×10^0$ で3.1、3.1E-01は $3.1×10^{-1}$ で0.31と読む。